

成章中学区

1 はじめに

「9年間を見通したおおだて型学力の向上と心身共に健康な児童・生徒の育成」～地域に支えられ、地域に「元気」「夢」「感動」を届ける学校を目指して～をテーマとし、小・中連携のよりよい在り方について協議し、実践を積み重ねてきた。また、「社会人実践力」を育成するための重点を

- ① ふるさとキャリア教育（成章ふるさとキャリア教育9年間）
- ② 「知」に関する学力と行動の統一的な学習

とし、小・中それぞれの子どもたちの健全育成を目指し、取り組んだ。

2 今年度の取組

月 日	実践内容	月 日	実践内容
5月16日	小・中連携部会打ち合わせ会	11月6日	中学校体験入学
6月30日	小・中連携部会（小学校会場）	11月21日	小・中連携部会反省会
9月15日	小・中地域祭典参加	12月12日	労災病院合同コンサート
9月26日	小・中合同学校保健委員会	1月30日	中学校入学説明会

※6月～10月まで小・中合同あいさつ運動を月一回実施

3 活動の実際

(1) 小・中連携部会

小学校を会場に授業参観と協議（学習指導・生活指導・保健体育指導）を行った。小・中の共通取組では、学習指導として「伝え合う場でのハンドサインの使用」「子ども同士でのリレー発言」「家庭学習の習慣化」（いのちの教育あったかエリア事業）、生活指導として、「小中あいさつ運動」「基本的生活習慣の徹底」、保健体育指導として、「てくとく運動」「学校保健委員会」「フッ化物洗口」「体力づくり」等の取組が確認された。



【あいさつ運動】

(2) ふるさとキャリア教育について

ふるさとキャリア教育で小中連携ということで、昨年度より「ふるさとキャリア教育：成章9年間指導計画」を作製した。今年度は、昨年の活動実施をもとに、計画の見直しと修正を行った。小中連携ということで、ふるさとキャリア教育を系統的に把握し、実践できるという点で大いに役立っている。

(3) 小・中合同学校保健委員会

健康診断結果やライフスタイル調査より、小・中の子どもたちの健康状態を知り、学校医よりアドバイスや講話をしてもらうことができた。健康課題は多岐にわたるため、9年間を見通した取組が大事である。そして課題解決に向けて、どう取り組んでいるか、どう周知していくかが大事という指導を受けた。

(4) 中学校体験入学

小学校6年生を3つのグループに分け、中学校それぞれの学年に入って1時間の体験授業を行った。次に、交流集会では、成章中の紹介・1年生主催の交流ゲームで中学生との交流を図った。最後は、部活動体験・見学を行った。終始和やかな雰囲気で行われ、中学校の授業や部活動、先輩たちの雰囲気を感ずることができた。

4 おわりに

11月に反省会をもち、今年度の成果と課題を話し合った。成果として「ハンドサインの活用（小中）」「小中での家庭学習の習慣化」「あいさつ運動の交流」「地域との連携ボランティア」「徒歩通学」があった。課題として「ハンドサインの統一」「授業交流を増やす」「学校保健委員会の全体への周知」があった。次年度もより充実した連携となるよう努力していきたい。